



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場会社名 コスモ石油株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5007 URL <http://www.cosmo-oil.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森川 桂造
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画ユニット (氏名) 濱口 正道 TEL 03-3798-3180
 コーポレートコミュニケーション部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月6日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,552,474	△6.1	12,700	△18.9	4,886	△73.4	△15,307	—
26年3月期第2四半期	1,653,516	14.1	15,651	—	18,377	—	1,199	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △10,385百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 8,053百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△18.07	—
26年3月期第2四半期	1.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,668,797	247,556	13.0
26年3月期	1,696,831	261,142	13.7

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 217,265百万円 26年3月期 231,927百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,465,000	△2.1	62,000	56.1	57,000	36.2	14,000	222.0	16.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）－、除外 一 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	847,705,087株	26年3月期	847,705,087株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	660,361株	26年3月期	656,817株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	847,046,735株	26年3月期2Q	847,059,418株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成26年5月13日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記業績予想に関する事項は、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

四半期決算補足説明資料は、平成26年11月6日（木）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4～5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8～9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は1兆5,525億円(前年同期比△1,010億円)、営業利益は127億円(前年同期比△30億円)、経常利益は49億円(前年同期比△135億円)、四半期純損失は153億円(前年同期は四半期純利益12億円)となりました。

各セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

① 石油事業につきましては、製品市況は好調でしたが、製品販売数量が減少したことにより売上高は減少いたしました。その結果、売上高は1兆5,428億円(前年同期比△823億円)、セグメント損失は130億円(前年同期はセグメント損失106億円)となりました。

なお、原油価格の下落に伴い発生した在庫評価の影響を除くセグメント損失は29億円(前年同期はセグメント損失170億円)となっており、収益状況は大幅に改善しております。

② 石油化学事業につきましては、製品販売数量は増加しましたが、製品市況が低調だったことにより、売上高は257億円(前年同期比+108億円)、セグメント損失は28億円(前年同期はセグメント利益26億円)となりました。

③ 石油開発事業につきましては、原油生産量及び販売数量は増加しましたが、為替の影響及び修繕費等のコストが増加したことにより、売上高は393億円(前年同期比+73億円)、セグメント利益は216億円(前年同期比△12億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の連結財政状態と致しましては、総資産は1兆6,688億円となり、前連結会計年度末比280億円減少しております。これは、主に季節要因による販売数量減少に伴い、売上債権及び仕入債務が減少したこと等によるものです。純資産は2,476億円となり、自己資本比率は13.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、足元で原油価格が急落するなど外部環境が不透明であるものの、石油事業は、需給適正化等により収益環境は想定を上回って推移しているため、前回予想(平成26年5月13日公表)から修正ございません。

なお、本日発表いたしました「コスモエネルギー開発株式会社による会社分割並びにCEPSAへの子会社株式の一部譲渡及び本件取引に伴う特別利益の発生について」に伴う損益影響は今回の想定に織込んでおります。

今回の予想は、下期(10月～3月)の原油価格95ドル/バレル、為替レート106円/ドルを前提としております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、及び割引率の決定方法の変更等をしております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この変更による四半期連結財務諸表及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	140,423	143,663
受取手形及び売掛金	262,863	207,735
商品及び製品	225,292	272,519
仕掛品	761	1,576
原材料及び貯蔵品	219,684	185,896
その他	72,955	77,560
貸倒引当金	△189	△101
流動資産合計	921,790	888,850
固定資産		
有形固定資産		
土地	308,481	311,794
その他(純額)	280,600	289,075
有形固定資産合計	589,082	600,870
無形固定資産		
投資その他の資産	50,041	48,460
投資その他の資産		
その他	135,686	130,522
貸倒引当金	△483	△545
投資その他の資産合計	135,202	129,977
固定資産合計	774,326	779,308
繰延資産		
社債発行費	714	638
繰延資産合計	714	638
資産合計	1,696,831	1,668,797
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	255,521	227,580
短期借入金	323,705	303,766
1年内償還予定の社債	11,680	33,680
未払金	170,390	171,769
未払法人税等	7,313	4,555
引当金	3,424	2,131
その他	27,164	26,190
流動負債合計	799,199	769,673
固定負債		
社債	80,500	57,660
長期借入金	447,794	487,225
退職給付に係る負債	12,993	12,303
引当金	14,556	14,600
その他	80,644	79,777
固定負債合計	636,489	651,566
負債合計	1,435,688	1,421,240

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,246	107,246
資本剰余金	16,967	16,967
利益剰余金	87,461	70,164
自己株式	△143	△144
株主資本合計	211,531	194,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,887	3,845
繰延ヘッジ損益	1,372	1,498
土地再評価差額金	18,929	19,017
為替換算調整勘定	5,818	6,410
退職給付に係る調整累計額	△8,612	△7,739
その他の包括利益累計額合計	20,395	23,031
少数株主持分	29,214	30,290
純資産合計	261,142	247,556
負債純資産合計	1,696,831	1,668,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,653,516	1,552,474
売上原価	1,577,182	1,476,606
売上総利益	76,333	75,868
販売費及び一般管理費	60,681	63,167
営業利益	15,651	12,700
営業外収益		
受取利息	105	128
受取配当金	532	476
持分法による投資利益	5,887	—
その他	4,105	2,771
営業外収益合計	10,630	3,377
営業外費用		
支払利息	6,479	6,294
持分法による投資損失	—	878
その他	1,425	4,018
営業外費用合計	7,905	11,191
経常利益	18,377	4,886
特別利益		
固定資産売却益	94	358
投資有価証券売却益	—	186
受取保険金	1,158	—
特別利益合計	1,252	544
特別損失		
固定資産売却損	18	81
固定資産処分損	1,104	1,803
減損損失	288	2,339
投資有価証券評価損	—	157
事業構造改善費用	—	1,958
特別損失合計	1,411	6,339
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	18,219	△908
法人税等	14,662	12,043
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	3,557	△12,951
少数株主利益	2,357	2,355
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,199	△15,307

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	3,557	△12,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,159	828
繰延ヘッジ損益	△306	109
為替換算調整勘定	957	560
退職給付に係る調整額	—	934
持分法適用会社に対する持分相当額	1,686	132
その他の包括利益合計	4,496	2,566
四半期包括利益	8,053	△10,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,675	△12,733
少数株主に係る四半期包括利益	2,377	2,347

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	18,219	△908
減価償却費	14,866	13,117
のれん償却額	365	365
負ののれん償却額	△628	△563
固定資産売却損益(△は益)	△76	△277
固定資産処分損益(△は益)	1,104	1,803
減損損失	288	2,339
事業構造改善費用	—	1,958
受取保険金	△1,158	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△186
投資有価証券評価損益(△は益)	—	157
引当金の増減額(△は減少)	192	△56
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△878
受取利息及び受取配当金	△637	△605
支払利息	6,479	6,294
為替差損益(△は益)	△628	765
持分法による投資損益(△は益)	△5,887	878
売上債権の増減額(△は増加)	90,751	55,128
生産物分与費用回収権の回収額	3,431	2,789
たな卸資産の増減額(△は増加)	41,526	△14,360
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,274	△27,941
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△12,496	△13,839
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△62,903	3,252
その他	1,047	1,928
小計	64,580	31,161
利息及び配当金の受取額	917	1,518
利息の支払額	△6,472	△6,325
災害損失の支払額	△93	—
事業構造改善費用の支払額	△1,311	△2,029
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△18,085	△6,362
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,533	17,962

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△119	△1,119
投資有価証券の売却及び償還による収入	20	6,318
関係会社株式の取得による支出	△0	—
関係会社株式の売却による収入	—	3
有形固定資産の取得による支出	△12,719	△28,070
有形固定資産の処分に伴う支出	△956	△1,361
有形固定資産の売却による収入	317	818
無形固定資産及び長期前払費用等の取得による支出	△14,039	△5,259
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△305	△135
子会社の自己株式の取得による支出	—	△1,080
定期預金の払戻による収入	1,096	27,059
定期預金の預入による支出	△7,637	△34,562
その他	23	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,321	△37,389
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,362	△23,218
長期借入れによる収入	23,710	54,647
長期借入金の返済による支出	△21,253	△11,382
社債の発行による収入	9,843	—
社債の償還による支出	△840	△840
配当金の支払額	—	△1,694
少数株主への配当金の支払額	△9	△68
少数株主からの払込みによる収入	13	—
その他	△95	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,005	17,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,042	△1,322
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,260	△3,409
現金及び現金同等物の期首残高	129,699	123,280
現金及び現金同等物の四半期末残高	140,959	119,870

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	石油事業	石油化学事業	石油開発事業	その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客への売上高	1,611,093	6,766	25,585	10,070	—	1,653,516
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,982	8,157	6,428	23,300	△51,868	—
計	1,625,076	14,923	32,014	33,370	△51,868	1,653,516
セグメント利益又は損失(△)	△10,573	2,582	22,791	2,401	1,175	18,377

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事業、保険代理店業、リース業、旅行業、風力発電業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額1,175百万円には、セグメント間取引消去△39百万円、たな卸資産の調整額2,078百万円、固定資産の調整額△854百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	石油事業	石油化学事業	石油開発事業	その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客への売上高	1,515,218	9,704	16,855	10,696	—	1,552,474
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27,547	15,983	22,461	21,265	△87,257	—
計	1,542,765	25,688	39,316	31,961	△87,257	1,552,474
セグメント利益又は損失(△)	△13,048	△2,804	21,568	923	△1,752	4,886

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事業、保険代理店業、リース業、旅行業、風力発電業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,752百万円には、セグメント間取引消去2百万円、たな卸資産の調整額△1,371百万円、固定資産の調整額△383百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(重要な会社分割並びに子会社株式一部譲渡)

当社及び当社100%子会社であるコスモエネルギー開発株式会社（以下、「コスモエネルギー開発」）は、平成26年11月6日開催の取締役会において、コスモエネルギー開発が保有するアブダビ石油株式会社の株式等を新設分割により設立する会社に承継させると共に、当該新設会社の一部持分を当社の戦略的包括パートナーである Compañía Española de Petróleos, S.A.U.（カンパニョーラ・デ・ペトロレオス エス・エー・ユー）の完全子会社であるCEPSA International B.V.に譲渡することを決議し、コスモエネルギー開発は、同日CEPSAと株式譲渡契約を締結いたしました。

詳しくは、平成26年11月6日付けの当社適時開示情報「コスモエネルギー開発株式会社による会社分割並びにCEPSAへの子会社株式の一部譲渡及び本件取引に伴う特別利益の発生について」または当社プレスリリースをご参照ください。